



霜被う千枚田の畦に幼かる
 柔裏の白き蓬が光る
 四谷 小山志子
 粉雪やもつれとびかう千枚田
 四谷 村雲よね子

んわかりますか？ 市
 長さん ううん：：わか
 りません。侑希 残念で
 した、このカエルはシェ
 レーゲルアオガエルと
 います。治正 僕はカ
 ニにさわれるようにな
 りました。幹太 千枚田

一月二十一日、鳳来開発センターで市民の主張の会が開かれ、連谷小学校の児童十四名が堂々と発表を行いました。

自然・人・未来「千枚田サミットがくれたもの」ー今、わたしたちができることー

①千枚田サミットの様子(映像)

全員 よい景色 つやのある米 やさしさあふれる千枚田 里菜 昨年の九月二日・三日、鳳来町で第十一回全国棚田サミットが行われました。敬幸 これは、その時、僕たちが呼びかけた言葉です。拓磨 二日は、四谷の千枚田で現地発表をしました。侑希 僕たち一・二年生は川遊びの様子を見てもらいました。萌生 私は、梅ジュースを配りました。あつという間に売り切りました。有稀 私たちは、千枚田の生き物や植物、いい景色などを本にして、見てもらいました。(図鑑) 拓磨 僕は、四谷川の本物の魚を見てもらいたくて、釣り堀をしました。残念ながら、当日はこんな大物どころか、一匹も釣れませんでした。でも、若い人達が大勢挑戦してくれ、嬉しかったです。奈央 私達は、昔の道具や田んぼの水温変化を調べ、発表しました。これが、その時の資料です。(資料 幹太 発表には、卒業生の史樹 君たちも手伝いに来てくれました。名前は「中学生お助け隊」というんだそうです。加奈 二十台近くのバスでやってきたお客さんが、千枚田の上の方

から、続々と降りて来ました。ドキドキしました。でも、言葉を交わすうちに楽しくなってきました。聖子 二日は、鳳来中学校の体育館で事例発表をしました。テーマは「わたしたちの千枚田」です。群読や踊りも入れて、活動の様子や千枚田の歴史、私達の思いなどを伝えました。恭吾 家の人やお客さんがいっぱいいたけど、へいちゃらだったよ。奈央 中には涙を流しながら聞いて下さった方もいて、嬉しかったです。夏休み返上で練習した成果もすっかり出せて自信になりました。



自然・人・未来
 千枚田サミットがくれたもの

②自然の豊かさ・大切さ

新千枚田には、生き物がいっぱいいるよ。桂志 僕は、川で遊ぶのが好きになったよ。(カエルの鳴き声) 侑希 あつ、カエルだ。さて、ここで問題。今鳴いたカエルはなんていうカエルでしょう。(図を示して) 拓磨 市長さ

んわかりますか？ 市
 長さん ううん：：わか
 りません。侑希 残念で
 した、このカエルはシェ
 レーゲルアオガエルと
 います。治正 僕はカ
 ニにさわれるようにな
 りました。幹太 千枚田
 でつかまえたイモリが卵を産みまし
 た。教室で飼っていたら、赤ちゃんが生
 まれました。僕は千枚田の生き物が
 もっと、もっと好きになりました。敬
 幸 僕は「千枚田の危険な生物」とい
 う図鑑を作り、お客さんに見てもらい
 ました。大勢の人が熱心に見てくれ
 り、質問をしてくれました。その姿に
 「この人達は、棚田が本当に好きな
 だな」と思いました。僕も、その仲間
 の一人になれたことがうれいんです。
 拓磨 今、四谷では、できるだけ農薬
 を控えてお米を作っているそうです。
 そのおかげで、田んぼにドジョウやモ
 リアアガエルも増えました。この素晴
 らしい自然を僕達の手で守ってい
 たいと思います。(千枚田の映像) 聖
 子 この写真を見て下さい。随分大き
 な石が目につきますね。有稀 田んぼ
 の石垣の大きさが随分揃いですね。
 加奈 田んぼの大きさも大小さまざ
 まです。聖子 私は、前からそのこと
 が気になっていたんだけど、今度のサ
 ミットでよく分かりました。有稀 う
 ん、私も。中部小の子供達が連谷に
 来て、その時の交流会をきっかけに、千
 枚田の歴史を調べようになりました。
 百一年前、大きななががあった。十
 一人も人が死んだことを知りました。
 聖子 その時、山から崩れ落ちてきた
 石を使って、今の千枚田を作ったんだ
 よね。加奈ちゃんの家もその被害にあ
 ったうちの一軒なんだよね。加奈 そ

うそう、でも、正直言うと、私はサミ
 ットがあるまで、その事を知らずに生
 きてきた。鞍掛山の中腹に供養塔があ
 るんだけど、おばあちゃんが「お墓参
 りに行くでついでおいでん」と言われ
 た時も、いやだった。でも、そこで、
 先祖の人達の話を聞いて、びっくりし
 た。グツと千枚田が自分ごとになった。
 聖子 ちよっと、悲しいね。私も実を
 言うと、始めは「何でサミットなんて
 やるんだらう」と思った。せつなく
 の夏休みも減っちゃやし、いやだん
 て思ってた。(ふれあい隊登場) 里菜
 何、話してるの？ 有稀 ああ、サミ
 ットって私達にとって、どんな意味が
 あったのかなって考えてた。奈央 何
 か、難しそうだねえ。萌生 私もそう
 思う。私は、現地でジュースを配っ
 じゃん。その時、「ああ、おいしい。
 ありがとう」と言ってくれた言葉を忘
 れない。喜んでもらってよかったなと
 思った。奈央 サミットの後、宮崎や
 浜松、札幌などから手紙が届いたよ。
 私も心を込めて返事を書いたよ。人
 の心と心がつながるってすごいことだ
 と思うな。里菜 私が一番変わったこ
 とは、家の田んぼの手伝いをするよ
 うになったことかな。やってみると、や
 っぱり、大変なんだけど楽しい。何か
 不思議な気がする。聖子 皆んな、そ
 れぞれに関係が深いってことに気づ
 いたんだね。(全員登場) 敬幸 今年
 のお米の収穫量は十七kg。ふれあい教
 室のお餅はうまかった。自然も歴史も長
 い年月と人々の努力によって今の姿
 になつてそれが途切れないように、これ
 から頑張りて行きましよう。
 全員 はい。はい。はい。
 奈央 これで、私達の発表を終わしま
 す。

第十九回 奥三河芸能祭

三月十二日(日)、午後一時から新城文化会館に於いて新市合併記念「芸能フェスタバル」―民族芸能の華やぎ―と題して開催されます。



今回の芸能祭は、新市誕生を記念して各地区それぞれ一団体が選考され、伝統芸能文化面での発展、協調、融和、伝承を図ることを目的として開催されます。出演は、旧新城市が「大海の放下」、旧作手村は「田代の念仏放下」、旧鳳来町として「身平橋(四谷)のはねこみ」が披露されます。

昭和六十三年、新城文化会館の「いけら落とし」に第一回奥三河芸能祭が開かれ、西組共進連(身平橋の若い衆)が出演、「はねこみ」を披露したという経緯があり、また、今回、新市誕生においても出演できると、深い思いがあります。

情報スクランブル

〔長野・木曾〕南木曾町では、昨年十月から、動物の農作物被害を防ぐため町が設けた忠犬制度に愛犬二匹を仮登録し、猿やイノシシなどの追い払いを始めた。自宅から離れた農地に犬をつなぎ、猿などが近づく

南木曾町の農家、伊藤兼彦さんは「自宅から離れた農地で、民宿に使う野菜や米を作っている。忠犬二匹が撃退するので、電気柵を撤去しても被害はなく大助かりだ」と言う。また、農地の周りには「忠犬」と書いた看板を立て、地域の住民にも忠犬制度の理解を求めている。

(『日本農業新聞』H18.2.4)

田峯観音で土鈴を・・・

〔東三河〕設楽町田峯の田峯観音に十二日奉納される地歌舞伎に合わせ、新城市四谷の木版画家小山柳二さんが土産品の土鈴を八十個作った。毎年上演される「寿浄瑠璃三番叟を題材に、右手に扇を掲げて踊っている姿を表している。奥三河に春の気配を感じさせてくれるのが、この奉納行事。多くの人に楽しんでほしい」と小山さん。田峯観音の社務所で一個七百元で販売する。

(『中日新聞』H.18.2.7)

小山柳二さんは千枚田保存会員です

千枚田の水と土指導員

二月九日、千葉県において全国土地改良事業団体連合会・農水省

農村振興局農村整備課と共催の第十二回ふるさと水と土基金全国研修会「体験活動指導者養成コース」において小山舜二が研修を受けました。研修内容は、都市住民や子ども等が参加する体験活動のために必要な基礎知識を、実際の事例を体験しながら習得しました。

なお、百姓や博物館、奥三河自然保護研究会等における観察会などの経験から自然体験活動推進協議会の自然体験活動指導者【CONE指導者】の資格も取得しました。

ホームページで四谷の千枚田が見られます

過疎物語 kaso-net

<http://www.kaso-net.or.jp/>

全国過疎地域自立促進連盟のホームページでは、過疎地域の情報を満載し、皆さんにお伝えしております。そのなかで、「四谷の千枚田」も動画で紹介されております。

平成十八年二月二十日
鞍掛山麓千枚田保存会
文責 小山舜二